

心に残る夏の思い出「お泊まり保育」



8月7日から8日にかけて、川越ひばり幼稚園、川越第二ひばり幼稚園、川鶴ひばり幼稚園の年長組が一堂に集まり、三園合同のお泊まり保育が行われました。

特別プログラムの食育活動では、パン作りに挑戦。丸や星、動物の形など、思い思いに仕上げたパンが夕食に並ぶと「見て！これがわたしのパン！」と自慢する声が響きました。自分の手で作ったパンの香ばしさを味わう子どもたちの笑顔は、どれも誇らしげでした。

当日は雨模様で、予定していたウォーターパークでの活動は残念ながらできませんでした。その分、室内でのレクリエーションで大盛り上がり。友だちと協力し合うゲームや遊びを通して、クラスの絆がより一層深まりました。

みんなと布団を並べて迎えた特別な夜



そして夜、空を覆っていた雲が切れ、待ちに待った花火が夜空に大輪の花を咲かせました。雨上がりの空に鮮やかな光が広がるたびに「わあ！」と歓声が響き、子どもたちの目は輝きました。暗闇の中でみんなと見上げた花火は、この夏の一番の思い出になったことでしょう。

就寝前には、友だちと一緒に布団を敷き、夜を共に過ごしました。小さな声でおしゃべりをしながら眠りにつく姿からは、「みんなと一緒にだから安心」という気持ちが伝わってきました。

お泊まり保育は、子どもたちにとって忘れられない経験であると同時に、仲間との絆を深め、自立心を育む大切な機会となりました。

夏の風物詩「風鈴飾り」実施



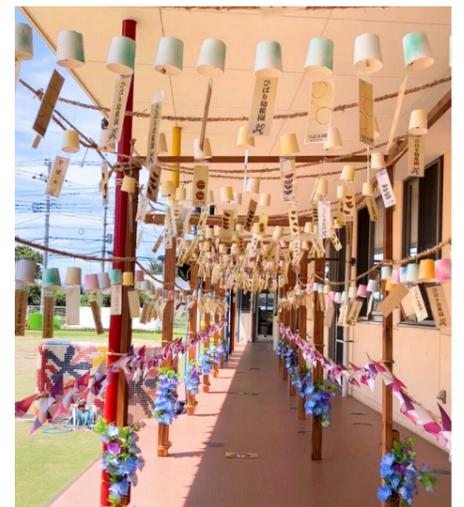
ひばり幼稚園では、今年も夏の風物詩「ひばり風鈴飾り」が開催されました。

園内にはさまざまな模様や色合いの風鈴が並び、訪れる子どもたちや保護者の目を楽しませていきます。

子どもたちは、そよぐ風に揺れる風鈴の音をじつと聴きながら、「涼しいね」「きれいな音だね」と笑顔を見せていました。

風鈴を通して、夏の心地よい音や風の流れを感じるとともに、日本の伝統文化にも自然と触れることができます。

飾られた風鈴には、それぞれ異なる模様や色合いがあり、一つひとつに込められた思いを感じることができました。涼しい音とともに、子どもたちの笑顔があふれる、心地よい夏のひとときとなりました。



鮮やかな彩り マリーゴールド満開



ちびっこ果樹園前に広がる花壇で、マリーゴールドが満開の時を迎えました。太陽の光を浴びて輝くように咲きそろうたオレンジ色の花々は、夏の園を彩る鮮やかな景色となっています。

川越ひばり幼稚園では夏休み中に二日間限定でマリーゴールドを敷き詰めた「オレンジカーペット」の花壇も登場しました。花のじゅうたみを歩くような光景に、子どもたちや保護者の皆さんからは「きれい！」「まるで絵本の世界みたい」と感嘆の声があがりました。

園児たちは花壇の前で立ち止まり、咲き誇る花々をじつと見つめたり、友だちと指を差して笑い合ったりと、自然の美しさに触れるひとときを過ごしました。

夏の青空に映えるオレンジ色の花畑と、二日間だけの特別な「花のカーペット」。園内に広がった華やかな景色は、子どもたちの心にも鮮やかな思い出として残ったことでしょう。

今月のお知らせ

オレンジカーペットの様子

Instagramでは、期間限定だったオレンジカーペットの様子も更新。ぜひみなさまご覧ください！
いいね・フォローも大歓迎です！



@HIBARI_KINDERGARTEN